



## 竹島小学校 5年生福祉体験



竹島小では、五年生が総合的な学習の時間に「気持ちに寄り添う福祉とは」というテーマのもと、調べ学習や体験学習に取り組んでいます。

昨年も筑西市社会福祉協議会の方々に御協力をいただき、高齢者や障害のある方の大変さを実感するために、車椅子やアイマスクと杖での歩行体験、膝関節に重りを付けて視覚障害ゴーグルを着用しての歩行体験を行いました。また、職員の方からは、誰もが安心して生活できる社会づくりについてのお話があり、点字ブロックや信号での音楽など、私たちの身の回りのいろいろな配慮について、学ぶことができました。

社会の中で共に生きる多様な人々への思いやりをもち、触れ合う中で様々なことを学びながら、強く優しく育っていったと欲しいと考えています。



竹島小学校のみなさん、真剣に取り組んでいました。

コロナ禍の中での  
ミニ作品展開催!!

## ♪～ 竹島公民館 ～♪

令和3年度は、コロナ禍の中でも公民館活動を継続しようと考え、竹島公民館運営協力委員会を開催しました。やはり、例年通りの地区体育祭や文化祭を開催することは困難であり、健康大学と女性学級によるミニ作品展を開催することで決定し、11月4日～12日までの9日間、公民館のロビーにおいてミニ作品展を開催しました。文化祭とは比較にならないほど小規模でしたが、たくさんの方に見学していただきました。

その他、学級生同士の交流として、健康大学では「切り絵クラブ」「グラウンドゴルフクラブ」、女性学級では「勤行川桜堤」「小貝川」「県西運動公園」「大谷川」「ヒロサワシティでのパークゴルフ」など散歩や郊外での活動を中心にソーシャルディスタンスを意識し密にならないよう活動しました。

今年度は、さらなるたくさんの活動を開催できるようにしたいと考えております。



【健康大学】



【女性学級】



鬼滅の刃  
コーナー

素敵な作品が  
できました



# 竹島支部だより

## 第26号

令和4年7月1日

■発行 竹島支部社協  
■編集 広報調査部会



筑西市社会福祉協議会  
筑西市総合福祉センター内(小林355)  
TEL 0296-22-5191  
FAX 0296-25-2400



### ごあいさつ

竹島支部長 小島 茂

この度、筑西市社会福祉協議会竹島支部役員選任にあたり、支部長を仰せつかりました小島茂でございます。竹島地区の皆様には、日頃より竹島支部事業の活動にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。支部長という重責を担うことになり身の引き締まる思いでございます。

就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中で、未だ社会活動に影響を及ぼしており、感染対策を行いながらという不便な生活ではありますが、少しずつ平常時の日々に戻りつつあります。明るい日常に戻れるよう願っております。

次に、社会福祉事業についての理念を私なりに述べたいと思います。

比叡山の高僧の教えに、このような言葉がございます。「一隅を照らすのも、これ則ち国の宝なり。国の宝とは、なんぞや、己を忘れ、他の利に生きる、これ慈悲の極めなり。」私は、敬虔な仏教徒ではありませんが、社会福祉事業の在り方と非常に共通していると個人的に理解しております。また、社会福祉竹島地区の更なる発展のために努めて参る所存でございますので、引き続き、ご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

## ひとり暮らし給食サービス

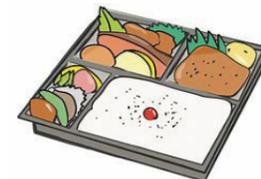
### ひとり暮らし給食サービスとは？！

ひとり暮らしでおおむね65歳以上の希望の方に、栄養士さんが考えた手作りお弁当を、見守りを兼ね自宅訪問し、お届けするものです。※自己負担：200円

現在はコロナウイルスの影響でお弁当配布を中止しておりますが、竹島地区はボランティアさんのお心遣いもあり、毎月1回の訪問を継続し、お弁当に代わるものを届けています。

ひとり暮らしの方たちは、ボランティアさんの訪問を心待ちにしており、訪問すると笑顔で出てきてくれ、ボランティアさんたちの活力になっています。

これからも安心した穏やかな生活が送れるよう、継続して訪問させていただきます。また、1日も早く、心温まるお弁当がお届けできることを願っております。



竹島区給食ボランティアのみなさん  
いつもありがとうございます

